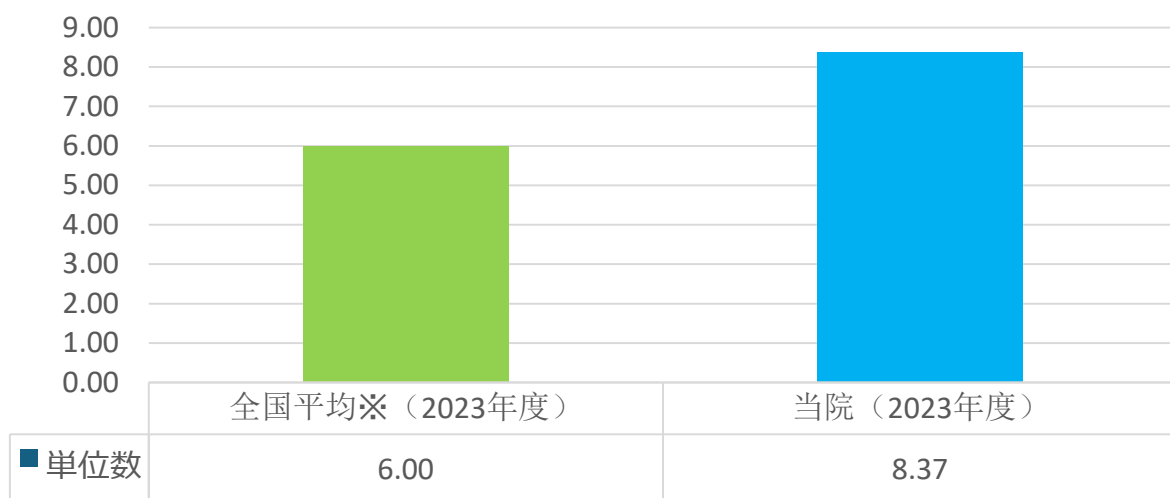


2.2)患者1人1日当たりの リハビリテーション提供単位数 (回復期リハビリテーション病棟)

- 診療報酬の定めによって、リハビリテーションの単位数は20分で1単位と設定されています。回復期リハビリテーション病棟では患者さん1人1日当たり最大9単位（運動器疾患の患者さんは別に定める要件を満たさなければ6単位）となっています。
- リハビリテーションの量は、心身の回復に関わる要素の一つであり、患者さんの心身の状態に合わせた最大限の単位数の提供を目指しています。
- 毎日のスケジュール調整やリハビリテーション科の人員確保により、安定してリハビリテーションを提供できる体制の確保を図っています。

患者1人1日あたりの
リハビリテーション提供単位数



※回復期リハビリテーション病棟の現状と課題に関する調査報告書（2024年3月）